friendship force
AICHI

No.100

Newsletter

オーストラリア＆ニューカレドニア交換

オーストラリア＆ニューカレドニアの渡航を終えて　ED 堀　夏江

オーストラリアは未だ参加者が確定していない時期からアンバサダーリストを送って欲しいと言って来て全てが完璧であったのに対し、ニューカレドニアはEDのパトリシアさんがスイスにいて後1か月しか無い時に至ってもマッチングフォームが来ない両極端の二つのクラブとの交換でした。結局パトリシアさんは私達がステイしている間にも帰って来ず、私は会う事も無く終わりました。何度もメールを交換しているから会いたかったけど残念。私としては矢張りニューカレドニアのアメデ島への船旅行が一番楽しく、近くなら又行きたい程です。　今回が初めての渡航という人達が 3 人、一様に凄く楽しかったと言う感想を聞いて私も嬉しくなりました。ニューカレドニアは暑く、日本に帰ったら寒くてビックリ。未だニューカレドニアの強烈な思い出が消えないでいます。皆さんの協力のおかげで楽しく行って来る事が出来た事に感謝しています。

二つの交換の印象　青山　暢子

今回は諸事情により 17 日間という少し長い旅でしたが終わってみればあっと言う間でした。セントラルコーストは湖の辺の眺めの素敵な大きな家に 3 人でステイしました。

買い物の帰りに娘さんの家に行きましたが、ニュージーランドで優勝した事のあるプロのサーファーでとっても美しくハンサムなご主人と可愛い子供たちに会いました。

今回はヌメアの印象が強くてセントラルコーストが薄らぐ程でしたがフェアウエルパーティはTheme；”Black & White”となっていてその日は黒と白色の衣装で皆さん素敵にお洒落していました。

ヌメアの空港で原住民の音楽と共にレイ（Lei）を用意して歓迎してくださいました。ホストは飛行機で一時間ほどの島で 25 年間英語の先生をしていた人でバイタリティーで全ての行事に加わり先導していました。見習うべきは、俗に言う One LDK、ベットルームとリビングだけで台所はその片隅にあり食事はバルコニーでする、そんな狭い家でホストはリビングのソファベッドに寝て私たち２人にベッドを使わせてくれました。少しも狭いから申し訳ないなどと思ってなくて堂々としていました。毎日色んな行事が有り夜はそれぞれにメンバーの家でポトラックディナーが有り毎日何かしら作っているので「毎日料理作りで忙しいですね」と言ったら「これがフレンドシップよ！」と言っていました。兎に角楽しんでもらおうと思って一生懸命なのがよくわかりました。フェアウエルパーティーで皆さんが慣れないダンスに参加して踊ったのが好印象を与えたようです。

最後にオーストラリアでお互いの国の国歌斉唱をしたのが印象に残りました。

二つの交換　　橋本　忠幸

ビックリするやら、苦笑するやら、戸惑うことしきり。ニューカレドアに着くと、家に連れていかれ、私の寝るところを見せてくれた。彼ら夫婦の寝るところがない。聞くとソファを広げて寝ると言う。「私がソファに寝る」と言うべきか考えていたが、私と同様の人もいるのが解り、有難く好意を受けることにした。初日に英語のプログラムを見せ、1 週間の説明を受ける。しかし、翌日からの説明は仏語ばかり、英語で問いかけてもチンプンカンプンの答え。しかし、歓迎の熱意は痛いほどよくわかる。毎朝は「ボンジュール」の挨拶で始まるこんな交換もあるのだと一人で納得。しかし、楽しい毎日だった。水しぶきを浴びながら５～6 人乗りのモーターボートに乗せてもらい小さな島へ。シュノーケルとフィンを付けて形、大きさ、色の違うたくさんの熱帯魚とホストと一緒に泳ぐ。波に揺られながら一人乗りのカヤックに初めて乗る。時速 80 キロのハーレーダビットソンの後ろに乗せてもらい、ヌメアの海岸、街を 1 時間ほど走る。どれも素晴らしい体験でした。

オーストラリアでは以前、久保さんと泊まった FF 夫妻が会いに来てくれた。彼らは今回のホストと友達で、今回訪問したクラブの元会長。（家を引っ越した為クラブも変わった）旧交を温めることが出来た。本当に友達になったと実感。

ニューカレドニアは美味しい！満足！　　蟹江　直子

ニューカレドニアではホストのお友達マリオンジュのお宅でフレンチディナーをご馳走していただきました。まず最初に、バルコニーでナッツ、クラッカー等をおつまみにマンゴーポンシェをいただきました。次に指定の席に着き**アボガド、エビ入りのサラダ**です。そしてメインディッシュは厚さ 2cm 以上 15cm 角はあると思われるビッグな**イエローツナのステーキ**でした。焼き具合を聞かれましたがよく分からなかったので皆さんと同じようにとお願いすると、a point という中心が生の状態でした。ホワイトグレービーとワサビ、すこし甘味のあるブラウン色したキャベツと焼き色のついたマッシュポテトが絶妙にマッチして実に美味しい！ こんな美味しいツナはもう二度と食べられないのでは？と思ったので完食しました。次に 10 種類以上あるチーズをバケットと共に少しずついただきました。これで終わりかなと思ったら、なんと大きな**アップルパイとアイスクリームのデザート**。美味しそう！ その時ホストのジョセットが「これはマリオンジュの手作りのタルトタタンよ」〝**タルトタタン**〟これぞ私がパリに行ったら一度食べたいと思っていたマキシムドパリの定番デザートと言われるケーキでした。美味しい！満足！

初めてのホームステイ　　服部　昌子

夫婦で参加いたしました。FF 会員になり初めての旅行でした。ホームステイという旅行も初めてでした。どのようなお宅かしら、又お土産が気に入って頂けるかしらと期待と不安の入り混じった気持ちで出発いたしましたがそれぞれの受け入れ態勢は良く考えられていて、疲れの残ることを心配していましたが部屋でゆっくりできる時間もあり助かりました。文化交流が目的とのことでしたので書道道具と着物を一式用意して行きました。どちらのホストファミリーもご自分の名前が日本語ではどのように書かれるかととても興味をもたれて楽しいひと時となりました。英語がもう少し上手に話せたらどんなに良かったかとつくづく思いました。ホームステイを経験していろいろな意味でもてなす心というものを教えられたような気がいたします。いずれにしても大変有意義な初体験ずくめの楽しい 2 週間でした。

台湾受入交換と25周年記念式典のご案内

≪FF 愛知 25 周年記念式典≫

期日：7 月 19 日（土）17:00-19:00　　会場：ウエスティン名古屋キャッスル

≪中部ブロック会議≫

期日：7 月 19 日（土）13:00-16:00　　会場：ウエスティン名古屋キャッスル

この二つのイベントにつきましては後日詳細を郵送にてご案内いたします。

≪台湾（新竹区クラブ）受入交換　　ED　冨岡達也≫

6 月 22 日（日）～28 日（土）の予定で 13 名のアンバサダーをお迎えいたします。
台湾からの受入は初めてです。多くの会員で皆様を歓迎し、交換を楽しみましょう。

予定

6 月 22 日(日)	セントレア着 15：45	担当：冨岡達也　山田晴久
6 月 23 日(月)	バス旅行　妻籠・馬篭方面	担当：加藤紀子、冨岡、山田
6 月 24 日(火)	台湾・愛知交流会（歓迎会）	担当：小倉小枝子 加藤孝子 山田
	集合時間：11:00	場所：あいち国際プラザ
	名古屋城見学：13:00-15:30	担当：鈴木サヨ　山田
6 月 25 日(水)	企業訪問	担当：橋本忠幸　山田
	キリンビアパーク通訳：長坂勉・トヨタテクノミュージアム	
	集合時間：10:45 キリンビール　解散時間：15:45 トヨタテクノ	
	送迎担当：塩谷増夫　長坂勉　白木裕巳	
6 月 26 日(木)	フリーデイ	
6 月 27 日(金)	フェアウエル パーティー	担当：沢野井シゲ子
	受付：11：00　開始 11:30-　閉会 14:00 会場：ホテルローズコート	
	司会：加藤八郎	会費：4,500 円
6 月 28 日(土)	アンバサダー出発（9:27a.m.発新幹線）	担当：冨岡、山田

≪ディナーホスト・デイホストはどのような事をしますか？≫

≪デイホスト≫：朝ホストの家か近くの駅までアンバサダーを迎えに行きます。１日お付き合いして夕方ホストの家に送り届けます。1 日の交流をお楽しみください。ホストは１日自由な時間を持つことが出来、助かります。

≪ディナーホスト≫：場所(家)を提供して、参加者が一品ずつお料理を持ち寄り、ディナーパーティーをします。ホストも１品持ち寄ります。みんなで食事したり、アンバサダーと親しく交流できる大変楽しいひと時になります。(夜６時頃から８時ごろまで)

＊　多くの会員のご協力をお待ちいたします。　連絡先：事務局　加藤紀子 0569-23-2109

≪オーストラリア・ニューカレドニア渡航の経験から≫

・オーストラリアでは比較的恵まれた大きな住宅でホームステイをした。一方ニューカレドニアでは one bed room の住宅でホストは自分たちのベッドルームをゲストに提供してくれた、自分たちはリビングルームのソファーをベッドにして「これがありのままのホームステイだ。FF の交換の楽しさだ。誰でもホストは出来るよ」と言われ、新しいホストの概念を知った。メンバーは温かいホスピタリティーを感じながら過ごすことが出来た。

・オーストラリア、ニューカレドニアに滞在中、毎日ディナーホストの家で夕食を楽しんだ。会員が順番に場所を提供しディナーホストになり、一品ずつ持ち寄ってのディナーパーティーはにぎやかで美味しいものがそろい、楽しかった。もちろんホストも毎日何かを作って持って行く。この方法はある面ホストは楽だ。愛知クラブでも定着すると良いと思う。

報告とお知らせ

クラブ内イベント

≪加藤八郎さんのバースデイパーティーと半田のお祭り 4 月 12 日≫

今年も半田の山車祭りに合わせて恒例の加藤八郎さんのバースデイパーティーが行われました。加藤八郎さんはお元気に 86 歳の誕生日を迎えられ FF 愛知では白木さん、冨岡さんそして桜木さんを始め 20 人の会員でお誕生日をお祝いしました。これは来年もその次の年も予定されています。

≪カナダの ED ネイルさんご夫婦とスイスの ED クルトさんご夫婦との交流会 4 月 20 日≫

クラブ内イベントのプログラムとして土居さん宅にステイ中のカナダの ED ネイルさんご夫婦との交流会を会員にご案内しましたが同時期に鷹野さん宅にもスイスの ED クルトさんご夫婦がステイされていることが分かり、両 ED との交流会になりました。当初の目的からはずれて渡航に参加した人のみの集まりになったのは残念でしたが懐かしい友人との再会を楽しむひと時になりました。

お二人は昼間、瀬戸の堀さんの太鼓グループと交流し、堀さんの指導の下で和太鼓の演奏を大変楽しまれました。これからも海外からのお客さんがある場合出来るだけ多くの会員と交流の機会が持てるようイベントを組みたいと思っております。事務局の加藤紀子までお知らせください。

加藤紀子

≪おもてなし料理講習会　　3 月 28 日　　久保田恭代≫

初めて料理教室に参加させて頂きました。有松のケーキ屋さんのような名前のマダム･アリスと言うクッキングスタジオでした。手際の良い皆様のお蔭であっという間に料理が出来上がりました。メインの春色ミートローフは花形の人参とアスパラガスが色鮮やかで美味しかったです。食べることが大好きな私はコーンチャウダーをお代わり。お土産に焼きたてのパンを頂きとても幸せな一日でした。

編集・発行：FF 愛知　会　長：土居　陽子　ddyokodd0607@xj.commufa.jp
〒458-0015 名古屋市緑区篠の風 2-401

事務局：加藤　紀子　puppy-nk@cac-net.ne.jp
〒475-0833 半田市花園町 6-27-19
ニューズレター 編集・製作　：鷹野晴子　htkn@ma.medias.ne.jp
ホームページ　担当　：冨岡達也　http://ffaichi.web.fc2.com/